

孫訓比々古者再隔之義也。一訓宇麻古謂裔孫也。蓋蕃息子之義其稱泛涉子々孫々空物語俊蔭卷云三代乃无麻古是也。訓子之子爲宇麻古者非古義則有一云比古字爲是。蓋古訓曾孫爲比古。古後俗急呼爲比古與孫訓混故淺人呼孫爲宇麻古以避之遂失其本訓也。

〔伊呂波字類抄末孫〕孫マコ〔同人倫〕孫ムマコ

〔釋親考〕子之子爲孫

郭氏曰孫猶後也。

〔令集解喪葬〕古記云釋親云子之子爲孫繼嗣令云无嫡子及罪疾立嫡孫儀制令祖孫爲二等是也。俗云宇麻古也。

〔古事記〕於出雲國之多藝志之小濱造天之御舍多藝志三而水戸神之孫櫛八玉神爲膳夫獻天御饗之時略下

〔古事記傳〕孫は和名抄に爾雅云子之子爲孫和名無万古一云比古とある中に比古と云ぞ

正しかるべき孫字古くは皆然訓り又曾孫を比々古と云も比古の子と云意なればなり今俗孫を比古と云は比々古の訛れるなりさて孫を無万古とあるは馬梅などを後には半万半米と云例にて本は宇万古なりそは蕃息子にて子等の又子等のつぎに蕃息れる意の稱なり是も古き稱とはきこゆさて此の孫は泛く子孫の意に云るかとも見ゆれども猶子の子を云なるべし

〔日本書紀〕一云神代中彦火火出見尊已還郷即以鷓鴣之羽葺爲産屋中豐玉姬自馭大龜將女

弟玉依姬光海來到已而從容謂天孫曰妾方産請勿臨之天孫心怪其言竊覘之

〔源氏物語〕後薄雲の御わざなどにも御子どもむまごに過てなんこまやかにとぶらひあつかひ聞え給ける

〔源氏物語乙女〕大宮もさやうの氣色は御らんすらん物を世になくかなしう玄給ふ御むまごにてまかせてみ給ふらんと人々のいひし氣色をめざましうねたしとおぼすに御心うごきて